

みずき野地区防災計画(地震災害対策編)序説

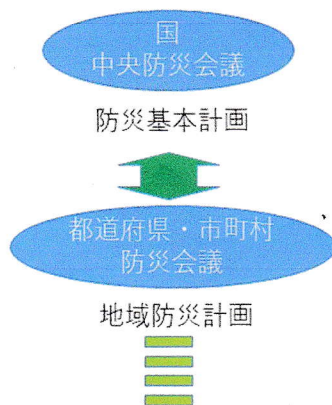
自主防災隊1丁目リーダー 藤井 由二 (1丁目)

従来、防災計画としては災害対策基本法に基づいて、国レベルの防災基本計画と、地方レベル（都道府県および市町村）の地域防災計画を定め、それぞれのレベルで防災活動を実施してきました。

東日本大震災において、自助、共助および公助があわさって初めて大規模広域災害後の災害対策がうまく働くことが強く認識されました。その教訓を踏まえて、災害対策基本法に自助および共助に関する規定がいくつか追加され、地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進の観点から、市町村内の一定の地区の居住者および事業者（地区居住者等）が行う自発的な防災活動に関する地区防災計画制度が新たに創設されました。

地区防災計画は、町内会未加入者を含めた地区の全ての住民を対象にした人命と財産を守る

地区防災計画のイメージ



ための計画で、市町村が作成する地域防災計画に規定されるボトムアップ型の計画です。みずき野について言えば、国の防災基本計画、茨城県地域防災計画、守谷市地域防災計画、みずき野地区防災計画の体系となります。茨城県地域防災計画は、地震災害対策編、風水害対策編、津波災害対策編で構成されています。守谷市地域防災計画は、地震災害対策編、風水害対策編、事故災害対策編で構成されています。みずき野地区防災計画は、地震災害対策編、風水害対策編で構成されます。（今回は地震災害対策編のみで風水害対策編は今後追加予定です）

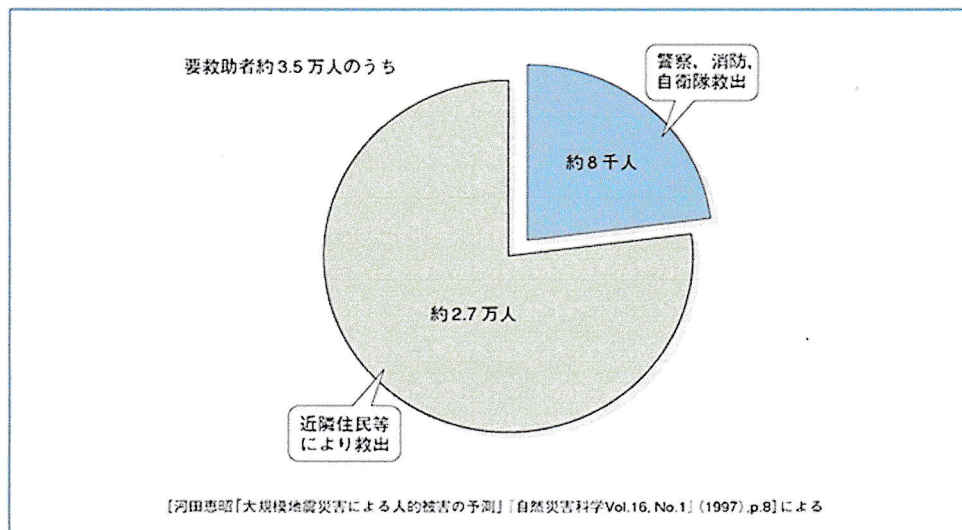
守谷市地域防災計画は、今後10年で30%、50年で80%の発生確率とされる、茨城県南部地震（震源は茨城県南部で規模はM7.3、震度は6強）を脅威の対象として被害を

想定しています。守谷市におけるみずき野地区の人口比率6.6%、世帯比率7.1%でみずき野地区の被害を推定し併記したのが次表です。

項目	守谷市		みずき野地区	
	最大(棟、人)	最小(棟、人)	最大(棟、人)	最小(棟、人)
全壊木造家屋	2,766	518	196	37
半壊木造家屋	4,472	1,791	318	127
焼失家屋	458	97	33	7
全壊死者	140	27	9	2
半壊負傷者	1,378	417	91	28
火災死者	22	5	1	0
火災傷者	122	27	8	2
脱出困難者	920	179	61	12
避難所生活者	13,258	7,655	875	505
疎開者	7,139	4,122	471	272

みずき野地区の被害を推定

守谷市でこれだけの被害が出ると、みずき野地区から消防車、救急車を要請しても直ぐには来てくれないことは容易に想像できます。ちなみに、守谷市の全壊死者、半壊負傷者、火災死者、火災傷者の合計は最小でも476人となります。実際に阪神・淡路大震災では6,000人を超える人が犠牲となりましたが、要救出者35,000人のうち約8割の27,000人が家族や近隣者により救助されたといわれています。大規模広域災害の場合には、住民どうしで助け合うことがいかに大切かということを示しています。



要救助者の救出方法

みずき野地区防災計画のスローガンは、『災害発生時は、できる人が、できることを、できるだけやる』です。これは住民の自発的な行動に期待するとともに促すものです。65歳以上の人口が52.2%と超高齢化地区のみずき野にとって、このスローガンは地区特性を踏まえたものとなっています。いざという時には皆で一步を踏み出して各自ができることをやってお互いに助け合いましょう。

みずき野地区防災計画の行動指針は、住民と18団体からなるまちづくり協議会（みずき野町内会、みずき会、自主防災隊を含む）の自助・共助・公助のあり方を述べています。



自助・共助・公助のあり方

- ・住民は『まず、自分の命を守る。在宅家族の命を守る。近隣で支援が必要な住民の命も守る。』
- ・そしてまちづくり協議会の構成団体が連携し協力し合って、みずき野町内住民の生命と財産を守ります。
- ・自助・共助があって初めて行政機関による公助が有効に活かされます。

守谷市の震度が「震度5強以上」と発表された時は何時でも、まちづくり協議会と町内会のみずき野集会所に「防災対策本部」を設置し、情報連絡部、消火部、救出救護部、避難誘導部、給食給水部を立ち上げます。自主防災隊は各丁目防災倉庫前に「各丁目指揮所」を設置し、安否確認巡回を実施します。守谷市が郷州小学校に避難所を開設します。

住民説明会で使用した「みずき野地区防災計画（地震災害対策編）」、「行動指針概要」の冊子はみずき野集会所にまだ部数がありますので、是非持ち帰ってご一読ください。また、



「みずき野町内会スマートフォンサイト：町内会ホームページ」にもみずき野地区防災計画説明会資料としてファイルが掲載されていますのでご覧ください。左のQRコードをスマホの写真で読み取れば、このサイトに簡単に入ることができます。